



病院長からのメッセージ 「地域医療支援病院」

病院長 泉 良平

医療法は、国民に適正な医療を提供するために定められる法律ですが、1997年の改訂では3つの病院類型が示されました。それらは、一般病院と、特定機能病院、そして地域医療支援病院です。特定機能病院とは、大学付属病院など高度医療を提供する病院です。そして、「一般病院の中で、地域における医療の確保のために必要な支援に関する一定の要件に該当する病院は、都道府県知事の承認を経て、地域医療支援病院として称することができる」とされています。地域医療支援病院は、地域の中で必要な医療を提供する病院ということになります。

医療提供体制は地域完結型に変わってきています。富山市民病院は、地域に必要な医療を提供するため、地域の診療所や病院と協力して、救急患者さんや紹介患者さんを多く受け入れる体制を整えています。そして今、地域医療支援病院を称するために、地域医療連携を深め、地域医療スタッフの研修をすすめて、申請の準備を行っているところです。

地域医療支援病院では、救急体制の整備や紹介外来制（紹介患者さんを優先して診療するなど）をとって地域医療連携を行うとともに、地域医療スタッフの研修を行います。医師をはじめとして看護師、検査科や放射線科の技師、リハビリテーション科スタッフなど院外の医療スタッフに研修の機会を持っていただき、地域の医療水準を向上させます。

また、病院施設を開放することも地域医療支援病院の責務です。富山市民病院には、院外医師のための開放型病床があります。聞きなれない名前の病床ですが、これは、診療所や地域医療機関の医師が、自ら主治医となって市民病院に入院した患者さんを診療するシステムです。日頃から皆様の健康管理をしている医師

が入院後も主治医となって、これまでの生活習慣などを病院主治医にお知らせいただくことにより、きめ細かい診療を行うことができます。急性期を乗り越え退院した後も、入院中の経過を知っている診療所医師が引き続き診療をすることによって、切れ目のない診療が可能となります。

病院には、CTやMRIなどの高額医療機器が整備されています。通常は、精密検査のために病院医師が行うことが多いのですが、診療所からも検査を依頼されます。富山市民病院では、患者様に便宜を図るために、診療所からの依頼に対して時間外にも検査を行っています。時間外検査では、検査結果を即日お返しすることは時間的にも困難なことがあります。翌日には、検査結果を付けて診療所へお返ししています。このように、医療機器の共同利用も積極的に行っています。

地域医療を守るための仕事を行う病院が「地域医療支援病院」です。富山市民病院は年間約1万件の紹介患者さんを受け入れています。「地域医療支援病院」になるためには、さらに地域との連携が密接でなければなりません。普段は地域の診療所で診療を受けていただき、精密検査や手術などの治療を必要とする際に、富山市民病院は皆様の診療を行います。医療を病院と診療所が分担することによって、病院医師は入院医療により多くの時間を使うことができるようになります。医師不足といわれ、勤務医の過重労働が言われる中で、病院医師と診療所医師が仕事を分担し、よりきめの細かい診療を提供できるように努力致します。是非、紹介状を持って病院を訪れていただくことをお願いいたします。

目次

■病院長からのメッセージ 「地域医療支援病院」 病院長 泉 良平	1
■部門紹介 中央研究検査部 病理検査部門	2
■連載 健康レシピ③ 栄養科 「いわしのすりみ揚げ」	3
■ふれあいギャラリー 「作者紹介」 酒井まさ子さん	3
■特集 新任医師紹介	4
■特別寄稿 研修医レター⑩ 「新研修医の自己紹介」	6
■インタビュー 「新人ナースに聞きました！」	6
■特別寄稿 「クリニカル・クラークシップってナニ？」 米谷光弘	7
■特別在宅医療⑫ 「短期入所生活介護」 地域医療連携室	8
■院長への手紙 ご意見とお返事	8
■イベント 「ふれあい看護体験2007」	9
■連載 教室紹介・相談室紹介⑩ 「糖尿病相談窓口」	10
■連載 病院川柳 「17文字メッセージ」	10
■連載 ボランティア・エッセイ36 「曇気楼(しんきろう)談義」	11
■お知らせ 医事課 高額療養費の支払方法	11
■今月のふれあいギャラリー	12
■今月のイベントと院内の動き	12
■編集コラム	12



部門紹介

中央研究検査部 病理検査部門

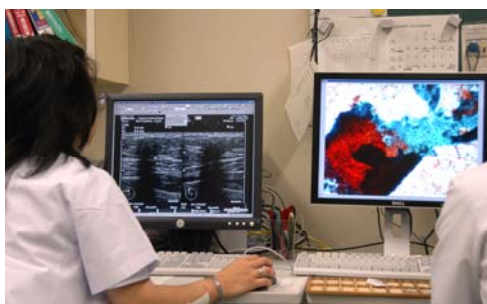
中央研究検査部紹介の第3回目として、病理検査部門をご紹介します。病理検査部門は患者様から採取された組織（体の一部）を形態学的に検査する部門です。病理組織検査（組織診）と細胞検査（細胞診）に大きく分けられますが、ともに診断を確定し、正しい治療を行うためには欠くことのできない検査です。診療部門として病理科が独立している病院もあります。当院では中央研究検査部に所属し、2階の一番奥にあります。病院の要として、診療支援に取り組んでいます。病理検査部門のスタッフは専任の病理専門



医1名と臨床検査技師5名で構成されており、病理医は主に診断業務を行っています。今回は、病理検査部門の臨床検査技師の仕事について、特に富山市民病院ならではの特徴をご紹介します。

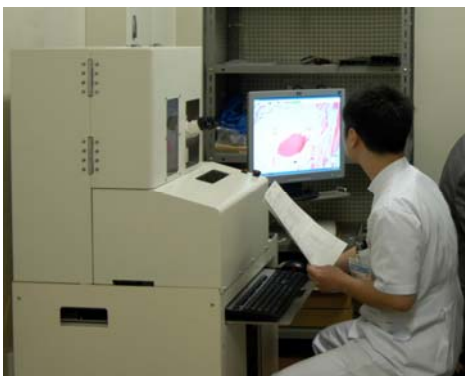
細胞検査業務(細胞診)は病理検査部門の臨床検査技師が行う重要な仕事の一つです。そのため、3名が細胞検査士（サイトスクリーナー）という専門資格を有しています。患者様の病変部の細胞を顕微鏡で観察し、主に癌細胞が無いかどうかを判定します。がん検診を受けたことのある方はご存知かもしれませんが、肺癌なら痰、子宮癌なら擦過細胞、膀胱癌なら尿を検査します。乳腺や甲状腺などの腫瘍に対しては注射針で穿刺し細胞を吸引する穿刺吸引細胞診という方法がとられますが、それでも比較的安いで確実に癌を診断するための重要な方法です。外来で穿刺を受けられる際には、診断しやすい細胞標本を作るために、私たちもその場で術者の

補助をしていますのでよろしくお願い申し上げます。



当院独自の取り組みとして、昨年から2名の女性技師が放射線科に出向いて**乳腺の超音波(エコー)検査**を行っています。乳癌は比較的若い女性に増えている癌の一つです。乳癌の診断には、先ず放射線科で行っているマンモグラフィと私たちの行っている乳腺エコーの画像検査が行われます。多くの場合は次に乳腺穿刺吸引細胞診を行い、診断を確定します。これらの診断にもとづいて、手術が行われ、手術後には癌の悪性度や進行度を病理学的に詳細に検査し、術後の治療方針の決定に役立てています。時には手術中に迅速病理検査が行なわれ、その結果によって手術方法が変更されます。当院では病理検査技師が画像検査から術後の病理検査まで一貫して携わることによって、それぞれの患者様に応じたより精度の高い検査業務を目指しており、患者様中心の医療に役立っています。ぜひ、年に一度は検診をかねて、乳腺エコー室をお訪ねください。

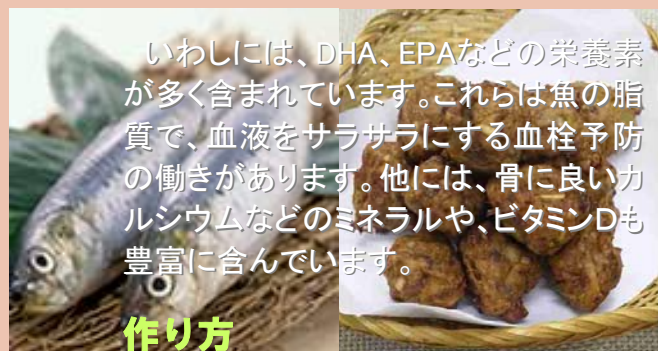
皆さんが外来や病棟で病理医の診断結果の説明を受けるとき、電子カルテの画面でご自分の顕微鏡像をご覧になったことはございますか。当院では「**バーチャルスライド**」というデジタル技術を使って、世界で初めて電子カルテ上で顕微鏡像をご覧いただける画期的なシステムを作り上げました。この画期的な画像を皆様に提供しているのも私たち病理検査技師なのです。顕微鏡がなくても院内どこからでも電子カルテでミクロの世界を覗くことができます。ぜひ、主治医の先生と一緒にバーチャルスライド画像をご覧ください。他にも院内カンファレンス・研修医や医学生の教育などに有効に活用されています。



以上簡単に当院の先進的な取り組みをご紹介します。病理検査部門では、精度の高い診断を患者様に提供するために、スタッフ一同日々研鑽し、医療技術の進歩に貢献できるよう努めています。



■連載 健康レシピ③ 「いわしのすりみ揚げ」(栄養科)



いわしには、DHA、EPAなどの栄養素が多く含まれています。これらは魚の脂質で、血液をサラサラにする血栓予防の働きがあります。他には、骨に良いカルシウムなどのミネラルや、ビタミンDも豊富に含んでいます。

作り方

- ① ごぼうはさがきがきにし、アクを抜く。
 - ② にんじん、たまねぎは、うす切りにする。
 - ③ いわしは骨などを取り、ぶつ切りにして、ミキサー又はすり鉢でつぶす。
 - ④ ③に①、②、小麦粉、卵、コーンを入れ、小判形にする。
 - ⑤ 油で④を揚げてください。
- ※好みで、からし醤油を添えてもよいでしょう。

材料(4人分)

いわし	200g
小麦粉	大さじ2
卵	1個
にんじん	20g
たまねぎ	30g
ごぼう	1/3本
コーン缶	20g
揚げ油	適量

★栄養Q&A

日頃よく耳にしたり目にしたりする栄養や食品に関する疑問にわかりやすくお答えします。今月は歯と食品の関係について。

Q：“歯の健康に良い食べ物”とは、どのようなものがありますか？

A：どのような食べ物が思い浮かぶでしょうか？8020(80歳で自分の歯が20本!)を目指して、歯に良い食べ物を考えてみましょう。

大きく3つに分けると…

1. 歯を強くする

カルシウムの多い食べ物です。牛乳、チーズ、ヨーグルト、小魚類などがあります。また、一緒にビタミンDを多く含む椎茸などを摂り、屋外で運動をするとカルシウムが体内へ取り込まれやすくなります。

2. 顎の発達を助ける

噛みごたえのある食べ物です。ごぼうなどの食物繊維が多い野菜、小魚、するめ、肉類(もも肉)など、しっかりよく噛んで食べると顎の発達を促します。

3. 歯や粘膜の表面の清掃効果がある

レタス、キャベツ、セロリなどの生野菜、リンゴなどの果物などは口腔内の清掃効果があります。

好き嫌いをせずに食事を楽しんで、ゆっくりよく噛んで食べましょう。また、食後の歯磨きもしっかりして、よい食習慣を身に付けましょう。

■今月のふれあいギャラリー「貼り絵作品集」(森 文枝さん)

「作者紹介」 酒井まさ子さん (ケアパートナー富山)

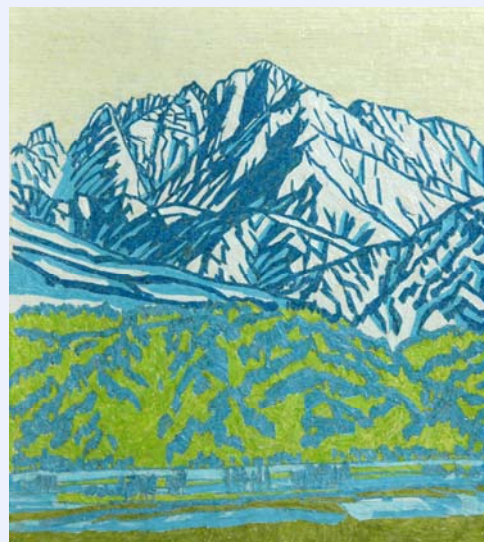
森 文枝様は私の勤務先のデイサービスに通っておられた83歳のお客様で、4年ほど前に娘さんのご家族の関係で北海道から富山市に来られました。しかし、この春に故郷の苫小牧市に戻られました。その間の3年間ほどですが、森様と一緒に今回の作品作りに係らせて頂きました。

貼り絵の始まりはふとしたきっかけからでした。「指先を使うことでリハビリになるから、コピー用紙に描かれた絵に折り紙をちぎって貼ってみませんか？」という一言からでした。「私にはできないよ」と言われ

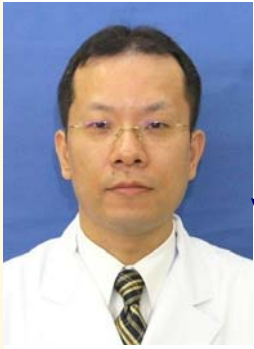
ましたが、「少しずついいから頑張らしましょう」の励ましに、徐々に仕上がってゆく作品に森様も私も喜びでいっぱいになった事を覚えています。次へまた次へと新しい作品に挑むたびに、作品の芸術性も上がっていき感激しておりました。さて、富山市民病院の展示会も決まり、今度はどんな作品を作ろうかと考えていた矢先に帰郷が決まり、とても残念でなりません。

入院中に、「病室の窓から立山連峰を眺めて“いいなあ”と思っていた。第二の故郷である富山の山を作品にできて本当にうれしい」と森様は話しておられました。たくさんの方にこの作品を見て頂き、病気を

闘ってる方の励みになればと、今回展示させて頂きました。

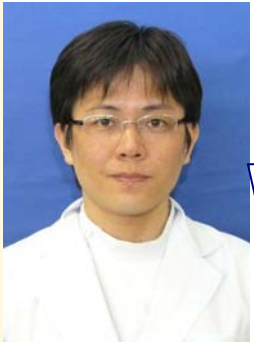


立山連峰「剣岳」



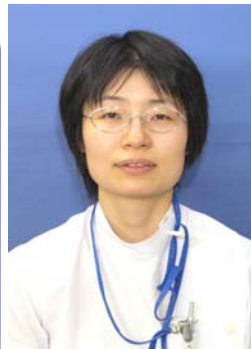
山下 朗 (やました あきら) 内科主幹 平成2年卒

- 専門領域：循環器一般，不整脈，スポーツ医学
- 資格：日本内科学会認定医，日本循環器学会認定循環器専門医，
(財)日本体育協会公認スポーツドクター，日本医師会認定産業医
- 所属学会：日本内科学会，日本循環器学会，日本不整脈学会，日本心電学会，
日本救急医学会
- モットー・患者さんへの一言
地域住民の皆様に最良の医療を提供させていただきます。



山本 宏樹 (やまもと ひろき)
内科医師 平成11年卒

- 専門領域：呼吸器内科
- 資格・学会
日本内科学会認定内科専門医
日本呼吸器学会
日本呼吸器内視鏡学会
日本アレルギー学会
日本感染症学会
- モットー・患者さんへの一言
わかりやすい医療を提供できるように心がけていきます。



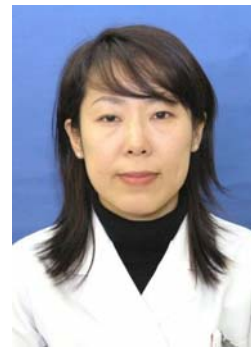
佐村木美晴 (さむらき みはる)
内科医師 平成12年卒

- 専門領域：神経内科
- 資格・学会
内科認定医
神経内科専門医
日本内科学会
日本神経学会
- モットー・患者さんへの一言
適切な医療に努めます。



小川 次郎 (おがわ じろう)
新生児治療科部長 平成2年卒

- 専門領域：新生児 (NICU)
- 資格・学会
日本小児科学会専門医
日本小児科学会
日本未熟児新生児学会
日本周産期・新生児医学会
- モットー・患者さんへの一言
子供が大好きです♥



荒屋 宣子 (あらや のりこ)
健康管理科医師 平成3年卒

- 専門領域：内科
- 資格・学会
認定内科専門医
- モットー・患者さんへの一言
色々な意味でバランスのとれた医者であるよう努力したいと思っています。



黒田 文人 (くろだ もんど)
小児科医師 平成14年卒

- 専門領域：一般小児科
小児神経，新生児
- 資格・学会
日本小児科学会
日本小児神経学会
日本未熟児新生児学会
日本周産期・新生児医学会
- モットー・患者さんへの一言
常に笑顔を忘れないように心がけています。



城所 暁子 (きどころ あきこ)
小児科医師・後期研修医
平成17年卒

- 専門領域
小児科一般
- モットー・患者さんへの一言
ていねいでわかりやすい診療ができるよう努力していきたいと思っています。





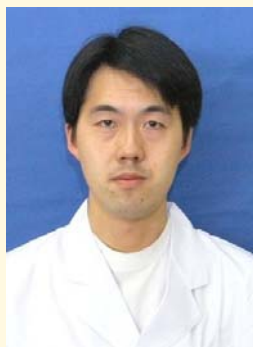
板野 武司 (いたの たけし)
緩和ケア科部長 平成4年卒

- 専門領域：緩和ケア
- 資格・学会
麻酔科標榜医
日本緩和医療学会
日本死の臨床研究会―世話人
- モットー・患者さんへの一言
患者さん、家族とともに



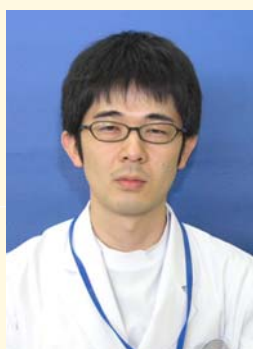
青木 優太 (あおき ゆうた)
麻酔科医師 平成16年卒

- 専門領域：麻酔科学一般
- 資格・学会
日本麻酔科学会
日本臨床麻酔学会
日本心臓血管麻酔学会
日本ペインクリニック学会
循環制御医学会
- モットー・患者さんへの一言
がんばります。



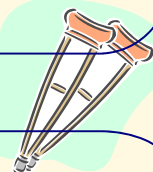
坂越 大悟 (さかごし だいご)
整形外科医師 平成11年卒

- 専門領域：整形外科一般
- 資格・学会
日本整形外科学会専門医
日本股関節学会
日本人工関節学会
- モットー・患者さんへの一言
最新・最良の医療を提供できるように頑張ります。



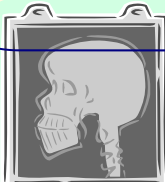
岩井 信太郎
(いわい しんたろう)
整形外科医師 平成16年卒

- 専門領域：整形外科一般



田中 慎吾 (たなか しんご)
脳神経外科医師・後期研修医
平成17年卒

- 専門領域：脳神経外科一般



吉江 雄一 (よしえ ゆういち)
放射線科医師
平成13年金沢大学医学部卒

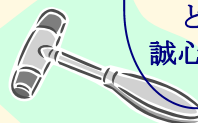
- 専門領域：画像診断
- 資格・学会
日本医学放射線学会



岡澤 成祐 (おかざわ せいすけ)
麻酔科医師 平成16年卒

- 専門領域：救急医療一般
- 資格・学会
ICLSプロバイダー
JATECプロバイダー
JPTECプロバイダー
AHA BLSプロバイダー
日本救急医学会
日本外傷学会
日本神経救急学会

- モットー・患者さんへの一言
どんなときでも常に全力で誠心誠意診療します。



関 功二 (せき こうじ)
胸部血管外科医師 平成13年卒

- 専門領域：血管外科
呼吸器外科
- 資格・学会
日本外科学会認定医
日本胸部外科学会
日本心臓血管外科学会
日本血管外科学会

- モットー・患者さんへの一言
初心を忘れず丁寧な診療を心がけます。



中村 功一 (なかむら こういち)
放射線科医師 平成14年卒

- 専門領域：画像診断
- 資格・学会
日本医学放射線学会
日本IVR学会
日本肝臓学会

特別寄稿

研修医レター⑫ 「新研修医の自己紹介」



研修医2年目

田村 賢太郎
(たむら けんたろう)

1. 人生におけるモットー:

明るく元気に頑張ることです。

2. 自己PR:

小学生の途中までは富山で育ちましたが、中学・高校は金沢で過ごしました。大学からまた富山に戻ってきたので、今では富山暮らしの方が長いです。大学では弓道を6年間やっていました。サッカーやバスケットボールも好きですが、最近の運動不足は否めません。

3. 初期研修を終えて、どのような医師になりたいか:

患者さんの気持ちになって考えられる医師になりたいです。

4. 将来目指したい専門領域あるいは理想とする医師像:

将来の専門はまだ決めていませんが、専門領域だけでなく幅広く知識・技能を身に付けたいと思っています。

5. 患者さんへの一言・二言:

まだまだ未熟者ですが、どうぞよろしくお願いいたします！



研修医1年目

西尾 真理子
(にしお まりこ)

1. 人生におけるモットー:

案ずるより産むが易し

2. 自己PR:

石川県宇ノ気町(現かほく市)出身です。富山大学に入学し、縁あって卒業後もそのまま富山に残ることになりました。富山弁もかなり覚えたつもりでしたが、富山県人にはまだまだ金沢弁に聞こえるそうです。

3. 初期研修を終えて、どのような医師になりたいか:

医師になりたての今の時期に見たことや感じたことを忘れず、自分の目指す医師像に少しでも近づいていきたいです。

4. 将来目指したい専門領域あるいは理想とする医師像:

患者さんはもちろんのこと、看護師やコメディカルのみならずさんからも信頼される医師になりたいです。

5. 患者さんへの一言・二言:

医師免許をもらって2ヶ月、まだまだ分からない事だらけで皆様にご迷惑をおかけすることもあるかと思えます。一日も早く一人前の医師になれるよう努力しますので、よろしくお願いいたします。

インタビュー

「新人ナースに聞きました！」

平成19年4月に36名の看護師が新たに採用になりました。そこで、新人看護師さんに、「病院の印象」・「先輩看護師に対する感想」を聞きました。(回収31名)

【病院の印象】

- 新人研修が多くあり、病院全体でサポートしてくれて助かる。(8名)
- 患者の入退院が激しく、毎日が忙しい病院だと思う。(4名)
- 患者一看護師が身近で、親近感がある。(4名)
- 病院内は清潔で、明るく和やかな病院だと思う。(4名)
- 委員会活動が盛んで、よりよい医療を取り入れていこうとする意欲を感じる。(3名)
- 地域の方々に、頼りにされている病院とを感じる。(2名)

- チーム医療をしている病院と感じる。(2名)
- 設備が古く、改修病棟も使い勝手が悪そうだ。(1名)

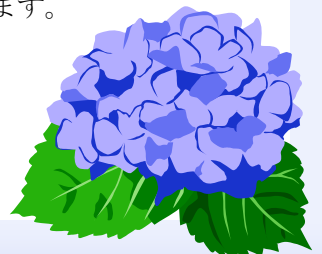
【先輩看護師に対する感想】

- 新人の私たちにとっても優しく、質問にも親切に教えてくれるのでとても嬉しい。安心する。(11名)
- 丁寧な言葉遣いや対応で、学ぶことがたくさんある。自分も先輩のような看護師になりたい。(3名)
- 研修会に多く参加し、知識をつけている先輩が多い。(2名)
- 指導者により考え方が違い、戸惑うことがある。(1名)
- 患者さんに対する態度が丁寧な方とそうでない方がいる。(1名)
- 電子カルテの入力に時間がかかり、患者さんに接する時間が少ないの

はいけないと思った。(1名)

- 仕事中はすごく真剣だが、仕事が終わるとすごく優しい。(1名)
- 優しく注意されるので、もっとガツンと注意してほしいこともある。(1名)
- 年上の方が多いので緊張する。(1名)
- 挨拶や笑顔がしっかりしている。(1名)

毎日、覚えることややる事が多く、戸惑っている新人看護師さんが多いようですが、周囲の皆様と共に温かく見守り、応援していきたいと思えます。



特別寄稿

クリニカル・クラークシップってナニ？

米谷光弘(金沢大学医学部6年生 富山市出身)

富山市民病院に来院された患者様の中で、『学生』が病院内にいるのを拝見された方も多いのではないのでしょうか。今回はそのような『学生』が一体何をしているのかについて紹介させていただきたいと思います。

まず医学部について(ここでは金沢大学のことに関してであります)、6年制であることは皆様よくご存知だと思います。その具体的な中身とは、1～4年までは教養科目や医学専門科目を勉強し、5年時には大学病院での病棟実習、その後6年時に国家試験を受けるというような流れになっています。そのような中で、6年時の4月～7月にかけて行われているのが、今回ご紹介する『クリニカル・クラークシップ』です。

『クリニカル・クラークシップ』とは、学生が実際の医療現場で、医師や看護師とともに病院の診療チームに参加させていただき、そのチームの一員として実際に患者様の診療に携わるといふものです。その中で、患者様ならびに医師、看護職などの診療スタッフの皆様から、医師としての職業的な知識・思考法・技能・態度の基本的な部分を学ばせて頂くということを目的としています。

金沢大学では、このような実習が2年前から始まっています。今年度は、4月16日～5月18日の5週間、3人の学生が富山市民病院でお世話になりました。各々診療科は違

いしましたが、大変充実した日々を送ることができました。このように、第一線の医療現場に身を置くことで、机上の学習では得られないものを得ることができ、そしてより具体的に自分たちの理想の医師像というものを描くことができたように思います。また、5週間という比較的長い期間お世話になったことで、診療スタッフとの関係も密になり、多くの相談にも乗って頂けることもでき、大変有用な時間となりました。医師の資質や倫理観の問題が取り沙汰される中で、模範となるようなすばらしい診療スタッフの皆様にも囲まれて実習できたことを大変喜ばしく思います。

市民の方々の中には、学生が病院にいることに「まだ学生のくせに」、「学生なんか」と思われる方もいると思います。我々もそのような意見があることは重々承知しております。それに対しては、学生側がなるべく多くの方々に理解して頂くよう、謙虚に努力させて頂きます。さらには、市民の方々には、今後のよりよい医療を共に実現するため

クリニカル・クラークシップ
研修中の医学生の皆さん

にも、厳しい目と温かい心で是非とも学生に対して、積極的に指導して下さるようお願いさせていただきたいと思っています。

最後になりましたが、このような実習の機会を設けてくださった泉良平院長ならびにすべての診療スタッフ、事務関係者の方々、そして診療に携わったすべての患者様に、この場を借りて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

■お知らせ

◆e-お見舞いカードをご活用下さい！

インターネットを利用してどなたでも入院患者様にお見舞いカードを送ることができます。詳しくは富山市民病院ホームページ、上段赤いメニューバーのお見舞いカード欄をご覧ください。

◆富山市民病院マガジンのバックナンバーがご覧いただけます！

富山市民病院ホームページでは富山市民病院マガジンのバックナンバーをPDF形式で掲載しています。メニューバーのアラカルト欄をご覧ください。必要に応じ、印刷してご利用いただけます。

また、本誌は富山市民病院メールマガジンでお届けした内容をリメイクして編集しております。電子メールアドレスをお持ちの方は、この機会にぜひメールマガジンにご登録下さい。お申し込みは富山市民病院ホームページ、メニューバー左端のウェブサポーター欄をご覧ください。

富山市民病院ホームページへは

<http://www.tch.toyama.toyama.jp/>

新人ナース研修 頑張っています！

解説

在宅医療⑫ 「短期入所生活介護」 地域医療連携室

今回は在宅サービスの1つである短期入所生活介護についてお伝えします。短期入所生活介護は、介護老人福祉施設等などに短期間入所して食事、入浴、排泄など日常生活上の支援や、生活機能の維持向上のための機能訓練が受けられます。介護老人保健施設の場合「短期入所療養介護」と言われますが、どちらも通常「ショートステイ」と呼ばれています。

◆どんなときに利用するかについて

- 冠婚葬祭など諸事情により家庭で生活介護ができない。
 - しばらく家族の介護の手を休めたい。
 - 家庭の事情で介護が難しい。
 - 介護疲れで休養をとりたい。
- などのときに利用されます。



利用できる期間については要介護度によって異なりますが、1ヶ月につき1週間前後から30日間ほどです。連続して利用したり、定期的に週に数日ずつ利用したりすることも可能です。ただし、連続した利用が30日を超えた場合、31日目からは全額自己負担になります。

利用料については、要介護度と利用する施設の種類やサービスに

応じて異なります。利用料の自己負担（1割）の目安は下記のとおりです。

当院においては、医療相談室を窓口としてご相談に応じております。お気軽にご相談ください。



◆併設型の施設の場合の利用料◆

要支援・要介護度	従来型個室	多床室	ユニット型個室・準個室
要支援1	450円	500円	526円
要支援2	563円	619円	657円
要介護1～5	607～889円	689～971円	707～979円

◆介護老人保健施設の場合の利用料◆

要支援・要介護度	従来型個室	多床室	ユニット型個室・準個室
要支援1	558円	617円	624円
要支援2	698円	771円	780円
要介護1～5	732～941円	831～1,040円	834～1,043円

■費用は施設の種類やサービスに応じて異なり、利用料に食費等加算されます。

院長への手紙

ご意見

部長回診とは何なのでしょう。患者としては現在の進行状況、今後の治療方針などを聞きたいと思います。どうでしょうか。

お答え

入院での治療方針を決定するには、主治医・担当医のみならず、多くの医師の意見をとりまとめて行う必要があります。従いまして、入院医療を担当する診療科の部長・責任者は、少なくとも週に1回は、管理者としての回診を行い、おのこの患者さまの診療状況を把握し、助言・

指導を行っています。

そのための部長回診ですが、回診後に主治医・担当医から治療方針について説明することは大切です。これからも、回診の有無に関わらず、適切に病状の説明や、治療方針につきまして、説明を行うように指導してまいります。

YES

NO

「院長への手紙」にて、皆様から頂きましたご意見にお答えいたします。これからも、病院に関しますご意見を頂きますよう、お願いいたします。皆様からご意見を頂くことによりまして、病院を改善して参りたいと存じます。

イベント 「ふれあい看護体験2007」 看護サポート委員会

5月12日は近代看護の礎を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日です。この日を含む日曜日から土曜日までの1週間を「看護週間」と制定し、看護の心を広く伝えていくための様々な催しが全国各地で行われています。

富山市民病院では、5月10日（木曜日）に、市民の『ふれあい看護体験』を行いました。市報で応募された7名の方に、看護師の指導を



受けながら、入浴介助や体を拭いたり、洗髪などの清潔面の援助、血圧測定、車椅子介助などの看護体験をしていただきました。また、病院食の試食会や施設見学、健康測定などにも参加していただきました。体験者の方々には看護への理解を深めていただくよい機会になったと思います。

看護体験後は「看護師の方々が常に笑顔で患者さんに接しておられる姿がとても頼もしく思われました」、「ムース食を試食しましたが調理に工夫していらっしゃるんですね。勉強になりました。」、施設見学では「個人情報保護法や時代に応じて病院が変化しているんですね。」などのご意見をいただきました。また、「病院が身近になりました」とうれしそうに言っていただき、参加者の方々の笑顔や言葉かけ

が患者様はじめ看護する私たちにも励みとなりました。ありがとうございました。

1階正面エントランスホールでは、来院された皆様を対象に血圧測定や体脂肪などの身体計測や、測定結果に基づいて健康な生活を送るためのアドバイスを行いました。

毎年5月の看護週間に『ふれあい看護体験』があります。男女を問わず多くの方々の参加をお待ちしています。



麻疹・風疹ワクチンを2回接種することには、以下の3つの意義があります。



なぜ2回接種なの？

小学校入学準備に2回目の麻疹・風疹ワクチンを受けましょう。

理由その1

1回の接種で免疫がつかなかった子どもたち（数%存在すると考えられます）に**免疫**を与えます。

理由その2

1回の接種で免疫がついたにもかかわらず、その後の時間の経過とともにその免疫が減衰した子どもたちに再び刺激を与え、免疫を**強固**なものにします。

理由その3

1回目に接種しそびれた子どもたちにも**もう一度**、接種のチャンスを与えます。



持ち物に名前を...
母子手帳にワクチンを...



麻疹風疹混合ワクチンを



1歳のお誕生日のプレゼントにしましょう

現在、定期的予防接種としては麻疹・風疹混合生ワクチン(Measles-rubella:MRワクチン)が主に用いられており、どちらかに罹患した場合は、麻疹単抗原ワクチン、風疹単抗原ワクチンが用いられています。

2006年6月2日から、第一期(1歳児)および第二期(5~7歳未満で小学校就学前の1年間)の2回接種が始まりました。

お子様が1歳のお誕生日を迎えたら予防接種を忘れないようにプレゼントしてあげましょう。

年齢別・年齢群別予防接種率(全国)



1歳児における麻疹・風疹ワクチンの接種率は約80%にとどまっています。(2006年度)

接種医療機関に関しては、お住まいの市町村(特別区)にお尋ねください。

教室紹介・相談室紹介⑪ 「糖尿病相談窓口」

糖尿病看護エキスパートナース（日本糖尿病療養指導士）

「はじめまして、ようこそいらっしゃいました。私は、日本糖尿病療養指導士の看護師の〇〇です。今日は、〇〇さんの糖尿病について一緒に考えましょう。」

「健康診断の結果、はじめて糖尿病といわれた」「色々しているのに、血糖のコントロールがうまくいかない」「今まで薬だったのに、インスリンに変わった。注射をどうすればいいのか」などの、糖尿病の患者さまやご家族が抱えるさまざまな悩みや不安を気軽に相談していただくために、私たち日本糖尿病療養指導士の資格を持つ4人の糖尿病看護エキスパートナースが「糖尿病相談窓口」を担当しています。

「糖尿病相談窓口」は、おもに糖尿病の患者さまを対象に入院中、通院中を問わず、糖尿病を正しく理解して、少しでも前向きな気持ちで日々の療養に取り組んでいただきたいとの思いで、日常生活の悩みやご相談を受けています。また、自己血糖測定の手技やインスリン自己注射の指導を行い、正しい器具の取り扱い方や糖尿病の知識や情報を提供しています。相談窓口は内科外来で、第1・3金曜日、第2・4水

曜日の毎月4回、13:30～16:30の時間帯に、ゆったりとした気分でご相談していただけるように完全予約制とされています。

患者さまは、糖尿病と初めていわれたときは自覚症状が乏しく「痛くもかゆくもない」といわれますが、日々の仕事や家庭での役割に追われてご自身の生活を振り返ることがなかったかもしれません。

「糖尿病相談窓口」で、ご自身を一度振り返る機会をもち、今後の生活を楽しく過ごす自己管理の方法と一緒に考えましょう。

相談が終わる頃には、「休肝日をつくろうかな」「たばこ、やめるかな」「犬の散歩、自分の仕事にするわ」など、患者さまからの声が聞かれると、今後も少しでもお役に立つことができたいと思います。これからも皆様のお力になれるよう努めていきたいと思っていますので、お気軽にご相談くださるようお願いしています。



担当者

◆糖尿病看護エキスパートナース
（日本糖尿病療養指導士）
岡村多枝子 立野恵子
塚原美智子 高林裕子

相談日時と場所

◆内科外来
◆日時:毎月4回
第1・3金曜日、第2・4水曜日
13:30～16:30
◆完全予約制
（予約は内科外来まで）

<p>声かけて 調子はどうか 看護の手</p> 	<p>忙しい 時間の中で 患者の笑顔</p> 	<p>モニター音 あなたのねがい つたわりし</p> 	<p>院内で 出会った人に 唯感謝</p> 	<p>八十迄 生きたいね 交わす挨拶 点滴室</p> 	<p>朝おきて デイケア予定 そつと見る</p> 	<p>さびしさと 痛みをわかって ナースコール</p> 	<p>連載 病院川柳 「十七文字メッセージ」</p>
---	--	--	---	--	---	---	--------------------------------

看護部長のひと言

ことばにならない想いを感じながらケアする心の大切さを伝えていきたいと思ひます。

連載

ボランティア・エッセイ36 病院ボランティア 石森貞夫 『蜃気楼（しんきろう）談義』

◇5月は気温が25度位になると、入院患者さんが外に出て雲の流れを見ながら、「今日は蜃気楼が出るだろうかね」と外来者と談話をかわし、新聞の写真を見ながら21日から3日間連続で魚津の海岸で春型蜃気楼が観測され、対岸の景色が伸びてバーコード状になったり、船が3段階に反転する、橋や建物が水平線から3~5倍に伸びるなど、気象条件の変化でゆらりと幻想的な風景が楽しめたと、魚津の記事を読んでいました。

◆海の幻と云われる「一度でもいいからこの目で蜃気楼を見たい」と願うロマンを求める人は、魚津埋没林博物館で発行される『証明書』を求めて、4月~5月になると気象条件やテレビで発表される確立予報を見て、“待てば出ないし、帰れば出るし、ほんにしん気な蜃気楼”と歌われる通り、何度出かけても見られないのが、またひとつの楽しみかもしれませんね。「君は蜃気楼を見たか」で始まる、魚津市観光協会発行印の証明書を手にした時は、大自然の神秘に遭遇した喜びと、その時その場にいた人生の感激で、長年の苦勞が報われて、心が熱くなりますよ。

◇蜃気楼の語源は、魚津埋没林博物館石須学芸員の講演では、2000年以上の昔に中国で司馬遷がまとめた「史記」天官書の中に『海旁蜃氣象楼

台』という記述があり、これが蜃気楼となり、蜃（しん）とは一般に大ハマグリのこと、春になると気を吐くとされ、また蜃は蛟（みずち）という龍のなかまで、ハマグリと龍が九谷焼の大絵皿で気を吐いている絵柄が描かれています。また欄間・陶磁器・着物の絵柄・山車の彫刻・傘鋒などに見られ、日本文化の中に定着しており、美術館やお寺で蜃気楼を発見してください。なお中国の本草書という医薬材料書や日本の「本草綱目」の中に、蜃という生き物は貝と蛟龍（こうりゅう）とされており、どれも想像の世界なので、正解として、意外な所に蜃気楼の形を見ながら、今後も楽しんで下さい。（うもれぎ・第26号より）

◆「第5回蜃気楼交流会」は、5月20日に魚津埋没林博物館で全国より研究者が参加して開催され、研究観測データに基づいて発表があり、北海道・東北・猪苗代湖・富山などの地域での海上大気の気温・湿度の状況・海岸での蜃気楼発生時の時間的な変化の様子を、映像で解析され、さらに天気図による気象データを参考に、科学的・学術的にライブカメラ（自動観測装置）で撮影された、情報発信時代の機器を使つての発表と質問交流があり、皆さんに分かりやすく説明され、研究・分析されることにより、より身近に自然現象が楽しめます。

◇初めて昭和49年4月30日に蜃気楼を見た初代魚津蜃気楼研究会澤崎会長は、蜃気楼の開拓者として知られ、私たちが平成7年ころから魚津浜へ通い始めて魚津蜃気楼会が結成されて、十数年が流れましたが、現在は50数名の会員を数え、海岸は蜃気楼を待つ社交場となり、海の駅魚津前には観測広場

となり、写真愛好家や見たいという野次馬諸君が、お互いに蜃気楼談義に花を咲かせ「生まれてから一度も見ることがない蜃気楼を見る」人達で混み合います。

◆先月に魚津出身の彫刻家大成浩氏の蜃気楼をモチーフにした石彫作品「風の地平線—蜃気楼」が、モニュメント7基が、観光施設「海の駅・蜃気楼」の駐車場に設置されました（写真）。「蜃気楼というつかのまの現象を、モニュメントとして残そうとして製作し、見て、いろいろなものをイメージしてほしい」と作者は話していました。魚津のランドマークとして、観光拠点とともに蜃気楼広場に親しまれる作品で、一つの石から切り出した彫刻としては、国内有数の大作です。

◇「未来への贈り物」（中国泰山石経と浄土教美術展）を先月、九州国立博物館にて観賞する機会があり、南北朝時代に仏教の迫害を危惧した、末法思想が強まった時に、廃仏に負けず三東省泰山摩崖の大地に、一行30メートルの巨大な経典が刻まれ、壮大なスケールと浄土教が、後世に伝えられて、幻の教えとならないよう石窟寺院や石刻経となっています。日本にも平安時代には、法然・親鸞聖人によって後世に浄土真宗と伝承されていますが、過去の歴史から蜃気楼のように幻とならないように、日常生活を信念をもって励みましょ



中央は魚津出身の彫刻家 大成 浩 氏

ボランティア募集

富山市民病院でボランティアを
してみませんか！

何でも積極的にやってみようという気持ちさえあれば、誰でもできます。どなたでも大歓迎ですから、あまり難しく考えないで、まずは体験してみませんか？当院のボランティア活動を通して、思いやりのある親切で優しい気持ちを大きく育ててみましょう。当院のボランティア活動に関心を持っていただいた方は、ぜひご連絡下さい。

●問い合わせ・お申し込みは

富山市民病院看護科

(代)076-422-1112 内線2009

今月のふれあいギャラリー(玄関ホール2階)

5月12日から6月8日まで、「貼り絵 作品集」(森 文枝さん)を展示しています(関連記事3ページ参照)。待ち時間などに気軽にお立ち寄り下さい。

今回は6月8日から7月6日まで、写真「北アルプスの女王“燕岳(つばくろだけ)”展」(勢濃寛司さん)を展示します。読者の皆様もなにか作品を出展してみませんか。また、お知り合いの方々の作品を紹介していただけませんか。ご応募・ご連絡をお待ちしています。



「貼り絵 作品集」(森 文枝さん)より

今月のイベントと院内の動き

- 4月16日(月)～7月13日(金)：クリニカル・クラークシップが行われます(関連記事7ページ参照)。医学部6年生の病院実習として、金沢大学より5名、富山大学より9名、筑波大学より2名、計16名の医師の卵が実習しています。
- 5月10日(木)：「ふれあい看護体験」(関連記事9ページ参照)が行われ、7名の方が参加されました。また、1階正面エントランスホールにおいて、血圧測定や体脂肪計測と健康な生活を送るためのアドバイスが行われました。
- 5月22日(火)：富山市の姉妹都市の中国河北省秦皇島市の秦皇島市第一医院から、馮 院長、張 副院長、王 副院長、王 主任医師が病院視察に来院されました。当院の医療スタッフと友好を深めました。



看護週間



秦皇島市第一医院医療友好訪問団

編集コラム

麻疹(はしか)が流行しています。関東では大学の休校が相次ぎ、社会生活にもいろいろと支障がではじめているようです。年配の方は麻疹ならこどもの頃に罹ったよとおっしゃると思いますが、特効薬はなく、発症すると安静と対症療法しかないのです。そう言えば全身に発疹が出て、高熱にうなされた記憶はないですか。時には肺炎や脳炎などの合併症を起こすこともあるのです。

ではなぜ今大学での流行が問題なのでしょう。特効薬のない麻疹は予防注射が第一で、それ故ワクチンを打って免疫をつければ発症しないと思われていました。一回麻疹に罹れば二度と罹らないよと言われるように、一度罹ったことのある年配の方は強い終生免疫を持っています。昔はごく普通に見られた麻疹もワクチンの普及に従い流行が徐々に減ってきたわけです。しかし、麻疹はインフルエンザなどと比べても非常に感染力が強く、免疫を持っていない人がある程度に増えると大流行につながるのです。一般的には95%以上のワクチン接種率がよいとされていますが、自然流行が少なくなった現在では、ワクチンを打っても麻疹のウイルスに接する機会が無く、免疫能が徐々に低下してしまい、大学生の頃に感染すると発症してしまうらしいのです。

さて、大学での麻疹流行といえば、4、5年前、金沢工業大学と保健所のすばらしい連携プレーが行われたのをご存知ですか。麻疹の集団発生を知った大学と保健所が話し合い、費用は大学がすべて負担して、千人単位の集団予防接種を速やかに実施し、大流行を押さえ込んだのです。また、現在金沢大学では新入生全員にはしか、風疹、おたふく風邪、水ぼうそうの抗体検査を大学負担で実施し、免疫能が不十分な学生に予防接種を受けることを勧めているそうです。さらに、医学部の学生はこれらの免疫を持っていることが実習参加の条件になっているのです。

近隣のこのような対策を見習わなければいけないのは関東の大学ばかりではないでしょう。我々医療者の対応は十分でしょうか。国は2012年を麻疹制圧の目標としています。ちなみに広島球場の外野スタンドに麻疹撲滅の大きな広告があるのをご存知でしょうか。(9ページのポスターもご覧下さい)

総編集長：病院長 泉 良平
編集部：齋藤勝彦・島竹恵美子・石森貞夫
村崎 進・松下桂子・高島 裕子・川口 宏

発行：富山市立富山市民病院広報委員会
〒939-8511
富山市今泉北部町2-1

<http://www.tch.toyama.toyama.jp/>

電話 076 (422) 1112
FAX 076 (422) 1371



富山市立 富山市民病院

